

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 4月 26日  
住 所 熊谷市柿沼567-1  
県内企業等の名称 株式会社エーステクニカ  
代表者役職 氏名 代表取締役 大澤 智章

株式会社エーステクニカ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「電気・空調設備工事業として【迅速に】【誠実に】をモットーとする」に基づき行動し、環境問題の解決に取り組むと共に法令順守及び省エネルギー化提案・施工を提供する事により、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、ペーパーレス化を推進し、紙の使用量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> コピー用紙使用枚数:11,985枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 20%減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 10%減
社会	社会貢献活動の推進として、地域のボランティア清掃活動に参加する。 <(現状値)2022年の数値> 美化活動実施回数:1回/年(のべ2人参加)	<2030年に向けた指標> 5回/年(のべ10人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年(のべ6人参加)
経済	働き方改革を推進し、従業員の年次有給休暇取得日数を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> 年次有給休暇平均取得日数:3.5日/年	<2030年に向けた指標> 10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 7日/年

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。